

## ユナイテッドスペース

# 直需要に続く新たな旅行市場を創出 カタログギフト通じて宿泊プラン販売

消費市場で「モノからコトへ」という変化の流れが拡大する中で、カタログギフト市場でもレストランでの食事や旅館・ホテルでの宿泊など体験系のメニューが台頭してきています。自社で発行するカタログギフトに宿泊プランを掲載し、需要掘り起こしの実績を重ねてきているユナイテッドスペースの林社長にお話を伺いました

## ギフト市場がモノからコトへ

2010年に設立されたユナイテッドスペースは、同社が発行するカタログギフト「EXETIME（エグゼタイム）」で、従来からの主流品目である食品や陶器、調理器具、文具など実用品も含めたモノだけでなく、レストランでの食事や旅館・ホテルでの宿泊といったコトも加えて掲載し、5000億円前後と言われるカタログギフト市場で体験系の需要を創り出してきています。

もともと大手旅行会社の営業マンだった同社の林洋一代表取締役

社長は、カタログギフトで宿泊プランを扱う事業を着想した経緯を次のように語っています。

「大阪のギフト問屋から小売業者を招待する団体旅行を受注し、添乗したツアーでカタログギフトメーカーの社長さんとお話をしながら、成長分野だったギフト市場が成熟段階に入り、モノから体験や時間などのコトへのシフトが課題になっていることを知りました」

旅行業界にとっても、消費者が自分自身の予算と時間をやりくりして旅行へ行く「直需要」だけでなく、カタログギフトをチャネルとする新たな需要を開発できるのではなか、というのが発想の原点でした。

「カタログギフトの場合は、予算というハードルはクリアされているため、それを前提に、よりよい旅行素材を提供して選んでもらうことができれば、あとは、時間を作ってもらっただけでいいわけです」

帰国後、早速、新たな需要掘り起こしと市場開発を狙うアプローチとして社内で稟議をあげ、支店ベースでのプロジェクトとして実現。カタログギフトメーカーの側のプロジェクトチームと合同で事業展開に乗り出し、「初年度は5億くらい」と想定していた目標額に対し、いきなり倍以上の結果を得ることになりました。同じ営業本部管内で国内の宿泊プラン売上ナンバーワンだった支店の発券数も上回り、社内的にも大きなインパクトを与えたと言います。

「同じ体験系のメニューとしてエステやネイルなども掲載したかったのですが、会社の組織として旅行需要以外の分野への取り組みやコンテンツ作りには限界があったことと、自分自身でカタログギフトの開発から編集、製作、販売まで一貫してトライしてみたいということもあり、独立して会社を設立することにしました」



林 洋一氏  
代表取締役  
株式会社ユナイテッドスペース

現在の社名になる前の2006年に、大手旅行会社時代の先輩社員が設立していた会社と合流し、本格的にカタログギフトの事業に取り組むことになりました。

「僕自身も彼も、もともと旅行業をやったかったというか、より多くの人に旅行を体験して欲しいという思いがあり、カタログギフト市場で宿泊需要を掘り起こしていくことには、それなりの意欲を持ちながら取り組んでいます」

## カタログギフトの大きな可能性

東日本大震災後には、国土交通省が導入した復興支援住宅エコポイントの制度でポイントを利用できる事業者として認定され、エコポイントホルダー専用のカタログも発

# 会員紹介

宿泊在庫を持つ旅行業のビジネスモデルの中では、部屋が売れ残っていても宿泊施設側は旅行会社の手仕舞いまで販売することができず、宿泊業界にとっても頭の痛い問題となつていますが、ユニイテッドスペースの場合、旅行会社の持つ在庫を利用するため、直需要で販売しきれなかった部屋をカタログギフトの需要で吸収する形にもなつていきます。

## 旅行業と宿泊業とのWin・Winの関係性

行し、被災地復興支援の特別宿泊券の取り扱いも開始している。

「カタログギフトは、会社の永年勤続表彰や周年行事などフォーマルギフトの文化で成立しているビジネスですが、旅行業の観点からは団体からグループ・個人へという大きな変化の流れの中での可能性を感じています」

退職記念や永年勤続など法人におけるギフト単価は平均5万円程度で、企業のインナー需要はカタログギフトの中でも高額帯の市場を形成する中心的な存在となつていくようです。

「今は古巣の大手旅行会社の宿泊在庫を利用していますが、今後は、他の大手旅行会社とも提携することにより、宿泊業界と旅行業界の双方のリスク軽減にも貢献しながら、宿泊需要や旅行需要の拡大を図ることができればと考えています」

### 【会社概要】

#### 旅行業登録…

東京都知事第2種6557号

#### 社名…

株式会社ユニイテッドスペース

#### 所在地…

東京都中央区日本橋茅場町3-

12-4

白鷺ビル2階

#### 設立日…

2010年3月30日



被災地復興支援 特別宿泊券 カタログ



カタログギフト「EXETIME」